

# N I S H I O

第7次 西尾市総合計画 後期計画

2018▶2022

概要版

自然と文化と人々がとけあい  
心豊かに暮らせるまち

西尾

平成30年3月  
西尾市

# ごあいさつ

本市は、平成23年4月1日に幡豆郡3町と合併し、平成25年3月には、新たなまちづくりの指針となる第7次西尾市総合計画を策定し、さまざまな取り組みを市民や事業者の皆様の協力を得ながら推進してきました。

合併からの7年間を振り返れば、豊かな自然環境や歴史・文化などの多くの地域資源を得ることができましたが、一方で急速に進行する少子高齢化問題や普通交付税の合併算定替の縮減をはじめ、多くの課題に直面しています。また、計画期間を10年とする総合計画は、間もなく策定から中間地点となる5年が経過し、計画策定時とは本市を取り巻く社会情勢も変化してきています。

このようなさまざまな課題や刻々と変化する時代の流れに的確に対応するため、総合計画の見直しを行い、「第7次西尾市総合計画 後期計画」を策定しました。この後期計画は、第7次西尾市総合計画の将来都市像や基本理念はそのまま継承しつつ、引き続き西尾の未来の姿を共有し、市民の皆様と力を合わせて目標に向かっていくための指針となるものであります。

これからの西尾市は、既成概念にとらわれることなく、柔軟な発想と行動力により、未来を切り開いていかなければなりません。市民主役のまちづくりをモットーに、市民の皆様方とともに、「チーム西尾市」でこの後期計画を着実に遂行し、未来に夢と希望が持てるまちづくりを進めてまいります。計画の推進にあたっては、市政への一層のご理解とご協力、そして積極的なご参加をお願いいたします。

最後に、計画の見直しにあたり、多くの貴重なご意見やご提言をいただきました「市民モニター」の皆様、西尾市総合計画審議会委員、西尾市議会議員並びに関係各位に心から感謝を申し上げます。

平成30年3月

西尾市長 中 村 健

## 目 次

序 論	
1 計画の性格 -----	2
2 計画の期間 -----	2
基本構想	
1 まちづくりの理念 -----	3
2 将来都市像 -----	4
3 基本指標 -----	5
4 土地利用構想 -----	6
基本計画	
基本目標1 -----	7
活力と魅力あふれる産業づくり	
基本目標2 -----	10
利便性と快適性を高める基盤づくり	
基本目標3 -----	13
地域を支える文化と人を育む環境づくり	
基本目標4 -----	16
安心できる暮らしを支える健康・福祉のまちづくり	
基本目標5 -----	19
安全とおいしい環境づくり	
基本目標6 -----	23
市民と行政が共に考え、行動するまちづくり	
資料編	
第7次西尾市総合計画 後期計画 施策の体系コード表 -----	25

# 1 計画の性格

本計画は、本市における新たなまちづくりを推進していくため、次の3つの役割を持つ計画として策定しました。

## 市の最上位計画であり道しるべとなる“まちづくりの羅針盤”

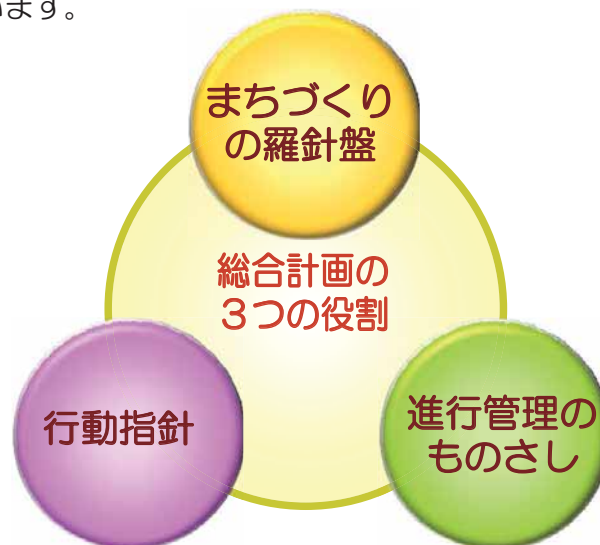
総合計画は、本市で取り組む全ての施策の基本となり、本市が目指す将来都市像を描き、その実現に向けた取り組みの方向性を指し示す「羅針盤」としての役割を持っています。

## 市民の参画と行政との協働による“行動指針”

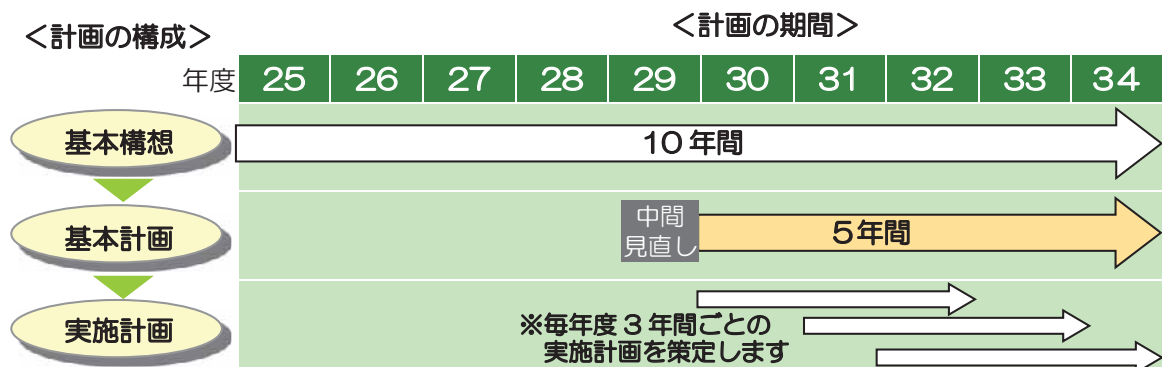
総合計画は、市民と行政が協働の心を持ち、対話や交流を重ね、お互いへの理解と共感を大切に、協力し合う関係を生み出し、本市が目指す将来都市像の実現に向けてまちづくりを進めていくため、目標を共有する「行動指針」としての役割を持っています。

## 計画的なまちづくりの達成状況を測る“進行管理のものさし”

総合計画は、本市が目指す将来都市像の実現に向けて取り組む内容を定めるとともに、その取り組みの進行管理と評価を行うため、達成を目指す目標とその目標の達成度を測る「ものさし」としての役割を持っています。



# 2 計画の期間





# 1 まちづくりの理念

本市の新たなまちづくりを進めるにあたって、「活力・創造」「安心・便利」「自立・協働」の3つのまちづくりの考え方と、それらを結びつつなぎ合わせる「融和」を基本理念と定めます。

## 活力・創造 ～地域の個性を生かして新たな魅力を創造する～

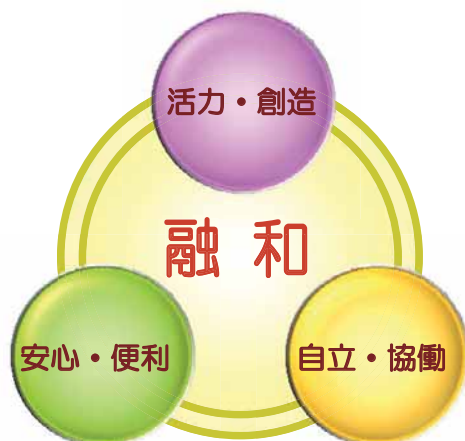
本市は、豊かな自然環境に恵まれ、歴史、文化、産業など他都市に誇れる固有の魅力を備えています。また、市内の各地域には、これまでの歴史やまちづくりを通して蓄積されてきた個性があります。こうしたまちの魅力、地域の個性を大切に、そこから新たな価値を創造することにより、市民が誇りや愛着を持ち続けられる活力あるまちを目指します。

## 安心・便利 ～市民の暮らしを守りゆとりある暮らしを育む～

市民にとって、日々の暮らしを安全・安心に過ごすことは、将来に向けた普遍の権利です。災害や犯罪の不安を軽減することはもとより、家族や地域のつながりを深め、支え合いによって安心を確保することの重要性も高まっています。市民一人一人が、住み慣れた地域で安全・安心を実感しながら、心豊かに生き生きとゆとりある暮らしを実現できるまちを目指します。

## 自立・協働 ～誰もが活躍できる市民主体のまちづくりを進める～

まちづくりの主役は市民であり、本市においてもまちづくりの担い手としての市民の役割は、今後ますます大きくなっていきます。地域活動や市民活動が活発に行われ、市民一人一人が、地域への参画や行政との協働を通して、自立して主体的に活動し、まちづくりのさまざまな場面で役割を発揮して活躍できるまちを目指します。



## 融 和

合併後の新たなまちづくりの第一歩を踏み出すにあたって、旧市町の垣根を取り払い、市民も職員も、それぞれがお互いに信頼関係を築き上げながら協働することによって、地域間の連携や交流を進め、西尾市全体が調和しバランスの取れた発展を遂げることができるまちづくりを目指します。



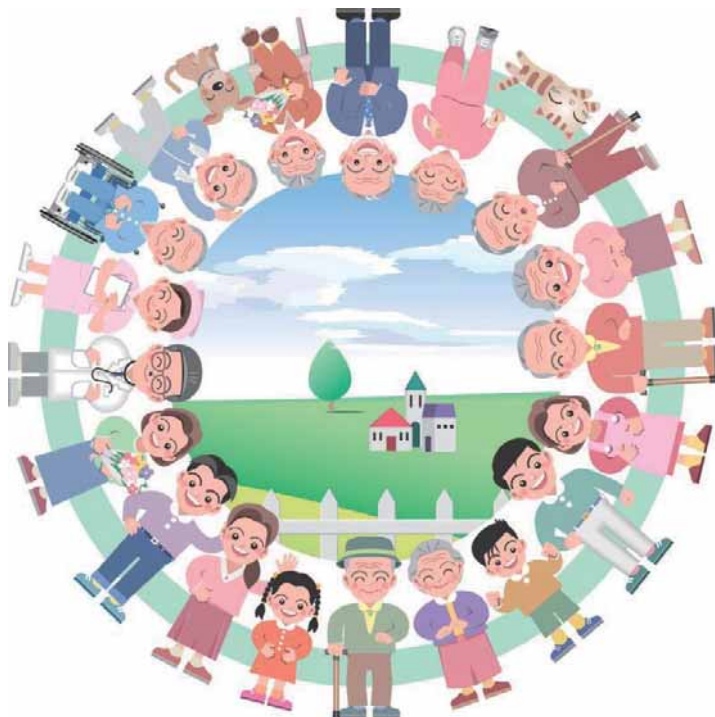
## 2 将来都市像

基本理念を踏まえ、本市が目指す将来都市像を次のように設定します。

### 自然と文化と人々がとけあい 心豊かに暮らせるまち 西尾

本市は、三河湾、矢作川、三ヶ根山といった海、川、山に囲まれた、自然豊かなまちで、古くから多種多様な文化、伝統、産業を生み出してきました。これらは、本市の暮らしに深く密接な関わりをもつものであり、他都市に誇れる本市固有の資源であるとともに、次代を担う子どもたちのためにも、大切に守り、生かし、受け継いでいかななくてはならない貴重な財産です。また、こうした自然や文化が市民生活にとけこむことで、暮らしにゆとりやうるおい、やすらぎを与え、心豊かに暮らせるまちとなります。

そこで、本市の目指すべき将来都市像を「自然と文化と人々がとけあい 心豊かに暮らせるまち 西尾」と定め、本市の魅力である自然や文化の保全・活用・継承に努めるとともに、市民生活との一体性を深め、誰もが心豊かな暮らしを実現できるまちを目指します。



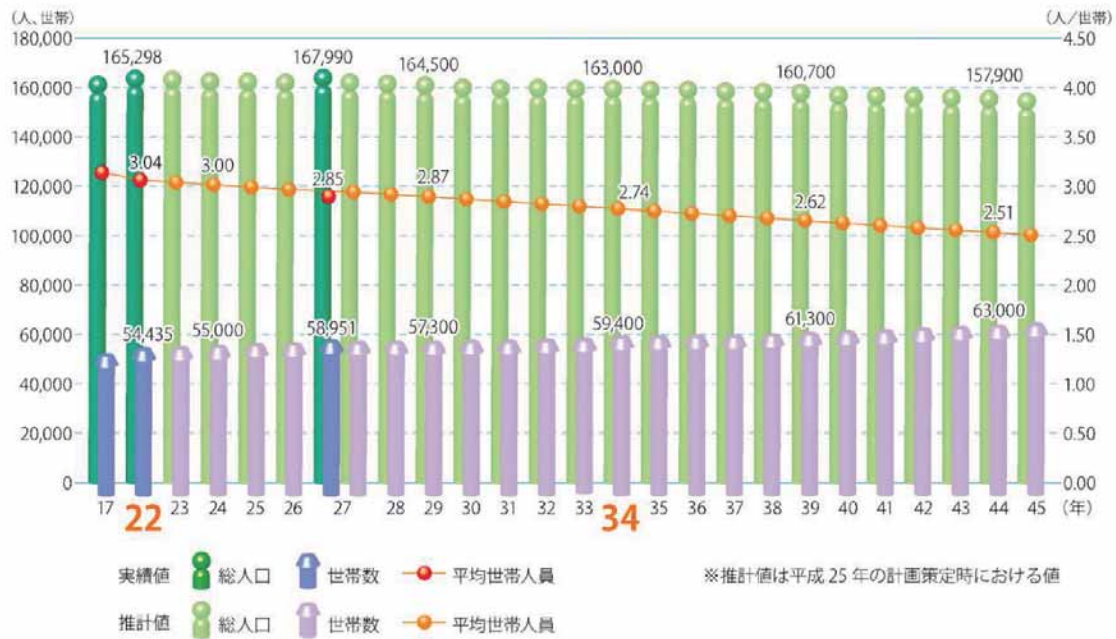
# 3 基本指標

本市の人口は、これまで一貫した増加傾向が続いており、国勢調査によると平成22年（2010年）では165,298人、平成27年（2015年）では167,990人となり、平成25年（2013年）3月の基本構想策定時の推計に比べて人口増加局面が延びています。しかし、近年は人口の増加率は鈍化してきており、人口はまもなく減少局面に転換し、当初の計画と同様の動向となることが予想されることから、平成34年（2022年）における人口の展望は引き続き163,000人とします。

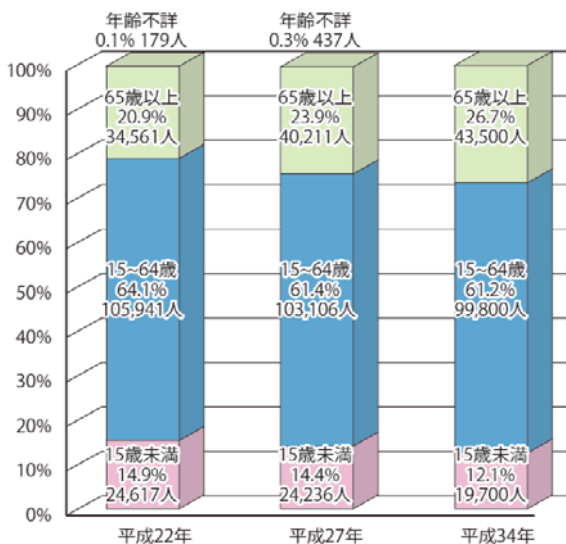
## 平成34年における人口の展望

# 163,000 人    59,400 世帯

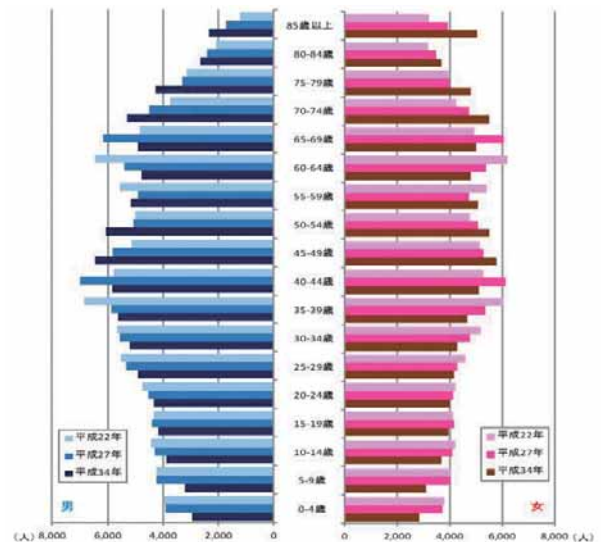
### ●人口・世帯数の推移と推計



### ●年齢3区分別人口割合



### ●5歳階級別人口



# 4 土地利用構想

各地域で目指してきたこれまでの土地利用方針を踏まえつつ、西尾市全体としての一体感の醸成と良好な環境を維持し、土地を有効に保全・活用することを目指した土地利用を推進します。





基本目標  
1

# 活力と魅力あふれる産業づくり

合併により、本市は、豊かな自然と多様な地域資源に恵まれ、新たな産業の創出や農漁業、工業、商業、観光などの産業を有機的に連携することにより、まちのさらなる活性化の可能性が高まっています。

この恵まれた地域資源を有効に活用し、ここに住む人たちが、健康で文化的に生活できるように、活力と魅力があふれる産業づくりを進めます。

## 1 観光

施策の内容

111	●観光ルートの整備、観光交流圏づくり	新たな観光ルートの開発／日本版DMOの設立／観光案内機能の充実／文化的行事の保存と活性化
112	●観光メニューの創出	滞在型・回遊型・体験型の観光メニューの充実／特産品・メニューの開発・販売及び新メニューの開発／観光ツアーや体験プログラムの販売
113	●西尾の魅力のPR	観光PRの展開／西尾の魅力を発信する人の拡大／県内外の物産展でのPR
114	●佐久島観光の推進	観光資源の整備／飲食や宿泊の機能などの受け入れ体制の充実／移住・定住の促進

協働のまちづくりの考え方

観光を持続可能なものにするため、地元商工業者や宿泊事業者などが主体となり、ビジネスとして成り立つような創意工夫を重ねながら、集客につながる西尾の魅力を高めます。また、地域資源を活用するために、市民も積極的に関わりながら、女性や若者の視点も取り入れ、観光につながるまちづくりに取り組みます。

目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
一色さかな広場年間来場者数	794,200人	-	741,700人	850,000人
西尾市憩の農園年間来園者数	794,420人	-	756,414人	850,000人
道の駅にしお岡ノ山年間来駅者数	488,632人	510,000人	508,183人	550,000人
年間佐久島渡船乗船人数	182,000人	207,000人	255,649人	260,000人

## 2 地域ブランド

施策の内容	121 ●地域産品の発掘と開発	地域産品の発掘や新たな特産品の開発／花きなどの産地振興とブランド化／特産品の効果的な販路開拓
	122 ●地域ブランドの浸透・PR	「西尾の抹茶」「一色産うなぎ」「三河一色えびせんべい」のPR活動の支援／「西尾市」の知名度の向上と地域イメージの形成

### 協働のまちづくりの考え方

事業者や産業団体が主体となって商品のブランド力を高めるため、品質の維持や新たな関連商品の開発、ブランドのPRなどに取り組みます。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25(2013)年	目標値	H28年実績値	H34(2022)年
東京での物産展における「西尾市」の知名度	38.1%	45%	34.0%	50%
西尾の特産品を3つ以上知っている市民の割合	67.8%	75%	67.1%(H29)	80%

## 3 商業

施策の内容	131 ●商業経営環境の強化	ICTを活用した経営の推進／経営基盤を改善するための融資活用の支援／宅配サービスの取り組みの支援
	132 ●商業基盤の整備	西尾駅西広場整備事業による駅周辺の集客基盤の強化／歴史的雰囲気が感じられる街並みの保全と整備
	133 ●商店街の活性化	商店街のにぎわいの創出／こだわりのある店舗の拡大／空き店舗の活用
	134 ●起業・創業の支援	創業支援セミナー等の開催／創業者への資金繰りの支援

### 協働のまちづくりの考え方

商業の振興は、個々の事業者が消費者のニーズを的確に捉えて、魅力的な商品やサービスを提供する努力の継続が基本です。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25(2013)年	目標値	H28年実績値	H34(2022)年
創業支援セミナー参加者延数	71人	105人	36人	120人
空き店舗活用数	2店舗	4店舗	0店舗	6店舗
宅配サービス実施店舗数	0店舗	10店舗	64店舗	100店舗

## 4 農・水産業

### 施策の内容

141	●特色ある農・水産業の展開	地産地消の推進による安全・安心な生産物の提供／農・漁業の6次産業化の推進／有機農業の推進
142	●農・漁業経営環境の強化	農地の利用集積・集約化／栽培漁業の推進／浅場や干潟の保全、藻場の再生／畜産環境問題の解決に向けた技術の導入／ICT技術の導入
143	●生産基盤の整備・維持管理	排水機場や排水路の改修、農道の維持補修／農地の区画の是正と大区画の造成／多面的機能支払交付金の活用／漁港の改修や補修
144	●担い手の育成	青年農・漁業者の確保／農業経営士や漁業士の育成／定年帰農者の育成

### 協働のまちづくりの考え方

農・水産業は、農・漁業者と関係団体が主体となって取り組むとともに、行政は、営農環境や漁業の操業環境の整備を推進します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
農地利用権設定率	37%	50%	44%	60%
ほ場整備事業等実施面積	4,740ha	4,770ha	4,762ha	4,828ha
農業経営士数	94人	104人	83人	114人
漁業士数	17人	20人	16人	23人
食育に関する行動や活動をしている市民の割合	16%	30%	23.8% (H29)	60%
地元産の農水産物を優先して購入している市民の割合	58.1%	65%	54.5% (H29)	70%

## 5 工業・新産業・雇用

### 施策の内容

151	●市外企業の誘致及び市内企業の流出防止策	企業用地の確保／奨励金などの交付や緑地面積率の緩和／住工混在の解消／企業立地に関するワンストップサービス／企業の経営力強化／企業の販路拡大の支援
152	●雇用の確保	合同企業説明会の開催／職業訓練校の運営支援
153	●雇用環境の整備	相談事業の実施／愛知県労働者福祉協議会西三河支部の活動支援／公契約条例の制定に向けた調査研究

### 協働のまちづくりの考え方

企業の活発な活動の展開で、地域経済が活性化するとともに、雇用の機会が増えるなど、市民の安定した暮らしを支える役割を果たします。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
製造品出荷額等	12,610億円	14,900億円	13,481億円 (H26)	16,900億円
優遇制度利用累計件数	16件	30件	87件	160件
仕事と仕事以外の生活の調和が保たれていると思う市民割合	60%	60%	58.2% (H29)	60%
市内で働く人数	47,169人	-	47,906人	49,000人



基本目標  
2

# 利便性と快適性を高める基盤づくり

合併により広域化した地域間の連携と交流の基盤となる道路ネットワークの構築や生活を支える地域公共交通の安定確保に努めます。

また、市民と行政の連携による中心市街地の活性化や地域特性を生かした住環境整備を推進するとともに、既存施設を有効活用し災害にも強い都市施設の整備を行うことにより、利便性と快適性を高める基盤づくりを進めます。

## 1 道路

施策の内容

211	●幹線道路の整備	地域高規格道路の建設促進や都市計画道路の早期完成、供用開始／用地取得などの協力体制の強化
212	●生活道路の整備	恒常的な渋滞解消のための交差点改良等／歩道の整備／橋梁長寿命化修繕計画及び道路施設修繕計画に沿った橋梁及び道路の修繕

協働のまちづくりの考え方

アダプトプログラムの取り組みを拡大して、行政と市民が協働で維持管理（清掃）を行い、まちの環境美化や道路環境の向上に努めます。

目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年実績値	H34 (2022) 年
市道の改良延長	1,144km	1,184km	1,237km	1,252km
都市計画道路の整備状況	65%	67%	67% (H27)	70%
交通量混雑度（県道豊田一色線、桜町2丁目観測地点）	1.96	1.8	2.06 (H27)	1.5
交差点改良（右折車線の設置）の必要な箇所	16 か所	13 か所	14 か所	10 か所

## 2 災害対策

施策の内容

221	●情報収集・伝達体制の充実	災害情報の連絡網の構築／正確な災害情報の配信／総合的な情報収集・伝達システムの構築
222	●地震・津波対策の推進	津波一時待避所・避難場所の確保と食料備蓄の充実／局地的豪雨に備えた防災体制の整備／海岸や河川の耐震改修・整備／地震による建物被害等の未然防止
223	●水害・土砂災害対策の推進	河川改修等による水害・土砂災害対策の推進／土砂災害防止法に基づく警戒区域などの対策工事の推進

協働のまちづくりの考え方

自然災害に備えるために、行政による公助、市民一人一人の自覚に根ざした自助、身近な地域コミュニティによる共助が連携した防災協働社会の形成を目指します。平時から市民や事業者、自主防災会・NPO、ボランティア組織、消防団、市などが顔の見える関係をつくり、連携した災害対策を推進します。また、避難行動要支援者対策として、自主防災会や近隣住民との情報共有や移送訓練などを実施し、災害時に迅速に避難が行われるよう支援を行います。

目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年実績値	H34 (2022) 年
移動系無線機整備数	114 台	196 台	191 台	191 台で完了
飲料水兼用耐震性貯水槽整備数	6 基	11 基	10 基	10 基で完了
自主防災会活動への参加率	36.2%	50%	41.3% (H29)	70%
家庭で食料や飲料水等の備蓄をしている割合	53.5%	65%	51.1% (H29)	75%

## 3 公共交通

### 施策の内容

231	●総合交通体系の確立	地域の交通資源の活用と連携／公共交通空白地の解消／公共交通体系全体の見直し／次世代交通システムの実用化の調査研究
232	●鉄道の維持・利便性の向上	名鉄西尾・蒲郡線の鉄道事業者への財政的支援及び地域と連携した利用促進／パークアンドライドの推進／名古屋駅や豊橋駅へのアクセス向上の調査研究
233	●バスの維持・利便性の向上	財政的支援による民間バス路線の維持／他の交通機関との乗継拠点などの整備によるバスの利便性の向上
234	●渡船の維持・利便性の向上	渡船の維持と他の交通との連携による効率的な運航／乗船者数の増加への対応と安定的な運営の維持／業務の合理化による経費の縮減とサービスの向上

### 協働のまちづくりの考え方

今後、さらに高齢者が増加すると、公共交通は、市民の日常生活に不可欠な移動手段として重要性がますます高まります。市民一人一人がその重要性を認識して、自分たちの移動手段は自分たちで守るという意識を持ち、公共交通を積極的に利用します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年実績値	H34 (2022) 年
名鉄西尾・蒲郡線年間利用者数	3,071 千人	3,137 千人	3,358 千人	3,673 千人
六万石くるりんバス年間利用者数	82 千人	95 千人	116 千人	198 千人
いごまいか一年間利用者数	-	-	1,155 人	1,680 人
路線バス年間利用者数	617 千人	617 千人	527 千人	617 千人
日常生活で移動に不便を感じている市民の割合	39.9%	35%	41.5% (H29)	30%

## 4 市街地

### 施策の内容

241	●市街地整備の推進	良好な住宅地及び商業・業務地域として駅周辺の面整備の推進／低未利用地の面的整備と住宅密集地における道路拡幅整備の推進／安全で安心な街並みの形成／多様な住宅需要に対応した住宅地の整備
242	●地域特性を生かした景観形成	多様な公園・緑地の整備／街並みの保存や歴史・文化を活用した魅力あるまちの実現
243	●市営住宅の活用と維持管理	小規模市営住宅の統廃合の推進／木造の市営住宅の取り壊しや用途廃止／社会ニーズに合った施設や設備の更新／市営住宅の計画的な更新

### 協働のまちづくりの考え方

市民が自ら暮らしやすく快適なまちをつくり、地域の文化や環境を大切にするために、市民が積極的にまちづくりに参画します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年実績値	H34 (2022) 年
市街地における面的整備率	8.4%	9.6%	9.1%	9.8%
木造市営住宅の戸数	55 戸	0 戸	16 戸	0 戸
耐用年数を経過した市営住宅戸数の割合	41%	49%	46%	32%
住み続けたいと思う市民割合	78%	80%	81% (H29)	85%

## 5 上水道

### 施策の内容

251	●安心できる水道水の供給	水源や配水管、給水管の検査と水質の保全／水道施設の改良・更新／貯水槽水道の定期的な検査・確認の促進
252	●安定的な水道水の供給	施設・管路の計画的な耐震化／耐震管路への布設替工事の推進／応急給水対策の充実／危機管理の充実や水の有効利用
253	●次世代につなぐ水道事業運営	水道事業の経営の健全化・効率化／基幹施設の計画的な更新／維持管理体制の充実
254	●環境にやさしい水道	水道施設のエネルギー使用量の削減／水道工事における廃棄物の発生抑制
255	●利用者のサービス向上	上水道に関する広報の充実／利用者ニーズの収集・分析／水道経営状況の公表

### 協働のまちづくりの考え方

アンケートなどを通じて利用者ニーズの収集・分析を進め、市民の意見を反映した事業経営を進めます。大規模災害に備えて、行政、市民、団体・事業者などがそれぞれの役割を果たせるように連携します。

### 目標指標

指標名	策定時 実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年 実績値	H34 (2022) 年
ポンプ場耐震施設率	61.1%	100%	97.4%	100%
配水池耐震施設率	68.6%	92%	76.6%	92%
重要管路耐震化率	30.1%	—	42.1%	58.7%
安心して水道が利用できると思う市民の割合	89.6%	91%	92.1% (H29)	92%
節水に努めている市民の割合	79.1%	81%	78.7% (H29)	83%

## 6 下水道

### 施策の内容

261	●公共下水道（污水）と農業集落排水の適切な維持管理の推進	污水適正処理構想の見直し／ストックマネジメント計画に基づく適切な施設の維持管理、改築・更新／農業集落排水施設の効率的な維持管理方法の検討／矢作川浄化センターの整備・維持管理に対する負担／汚泥の肥料化
262	●適切な污水处理の推進	下水道への接続を促す普及活動の推進／合併処理浄化槽の設置の促進と適切な維持管理の普及啓発
263	●公共下水道（雨水）の整備促進	雨水管理総合計画の策定と雨水排水施設の計画的な整備／雨水流出抑制策の実施／予防保全的な管理・整備の促進

### 協働のまちづくりの考え方

市は、説明会、出前講座などの機会を通じて、污水处理の必要性や下水道接続率向上のための啓発活動を行います。また、災害時における行政の対応について、市民ニーズの把握に努めます。

### 目標指標

指標名	策定時 実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年 実績値	H34 (2022) 年
污水处理人口普及率	76%	86%	90%	100%
下水道整備率	53%	72%	82%	100%
浸水対策達成率	37%	38%	40%	41%
下水道接続率（水洗化率）	76%	83%	80%	90%



基本目標  
3

# 地域を支える文化と人を育む環境づくり

子どもを産みやすく、育てやすい環境を整えるとともに、次代を担う子どもたちが自分で考え行動できる「生きる力」を身につけるために、家庭・地域・学校が連携して、子どもたちの確かな学力、健康・体力、豊かな人間性を育てていきます。

また、人々が心身豊かに暮らせるように、歴史・文化を継承しつつ、スポーツを通じた健康づくりや知識・教養を深める講座の開催など、幅広い学習の機会を提供することにより魅力ある生涯学習を推進します。

## 1 子育て

### 施策の内容

311	●多様なニーズに応じた子育て支援	障害児などの療育、保育の充実／地域における子育て支援の強化／子育てサークル活動の支援／児童虐待防止対策の推進／ひとり親家庭の自立支援の充実／子育て世代包括支援センターの設置／修学支援体制の構築
312	●保育の充実	保育園施設の計画的建替えや長寿命化／保護者のニーズに合わせた保育の実施／ワーク・ライフ・バランスの推進
313	●子どもの居場所づくり	児童クラブの待機児童ゼロの維持／地域性を生かした児童館行事の実施／放課後児童クラブの環境整備と職員の質の向上
314	●未婚・晩婚対策	結婚を望む男女への出会いの場の提供

### 協働のまちづくりの考え方

公共施設の活用や子育て家庭が集まる機会の提供、世代間の交流など、子育てに不安を持つ保護者と地域との関わりを深め、市民と行政が一体となり地域における包括的な子育て環境を充実させます。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
ファミリー・サポート・センター会員数	617人	770人	927人	1,020人
長時間保育の実施件数	31園	35園	32園	35園
仕事と子育てが両立しやすいと感じる市民割合	42.9%	50%	42.7% (H29)	60%
児童クラブの定員数	693人	750人	1,185人	1,230人

## 2 学校教育

### 施策の内容

321	●教育内容の充実	特色のある学校づくりの推進／英語教育の充実／少人数・個別指導などによる学習の個性化
322	●こころの教育の充実	心の教育推進活動の推進／いじめ・不登校の問題の予防と対応
323	●学校施設・設備等の整備	学校施設の計画的な維持・更新／ICTを活用した教育の推進
324	●発達障害等への対応	発達障害のある児童生徒への教育支援体制の整備・強化／特別支援学校の早期開校／特別支援教育の充実と振興
325	●学校給食の充実	給食センターの整備の推進／地産地消の推進と食育の充実

### 協働のまちづくりの考え方

家庭・地域・学校と連携して、子どもたちがスポーツや文化、芸能、祭礼などの学習・体験ができる機会を充実し、地域への愛着を高めるとともに豊かな経験を積む機会を提供します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
小中学校トイレ改修	20%	65%	54%	100%
きめ細かな学習指導(少人数学級)	小学1、2年 中学1年	小学1、2、3年 中学1年	小学1、2、3年 中学1年	小学1、2、3年 中学1、2年

# 3

## 生涯学習

### 施策の内容

331	●学習機会の充実	各地域のバランスのとれた学習プログラムの提供／講師登録制度の充実／指導者の育成及びサークル活動の支援／生涯学習情報の発信
332	●生涯学習拠点機能の充実と施設整備	各拠点の役割の明確化と組織的・体系的な事業展開／配置基準に基づく公民館やふれあいセンター等の計画的整備
333	●学習成果の地域還元	地域課題やまちづくりをテーマとした学習機会の提供
334	●図書館の充実	図書館情報システムの有効活用と最新システムの導入等による利用者の利便性の向上／子どもの読書環境の整備／多様化する資料形態や市民ニーズへの対応

### 協働のまちづくりの考え方

ふれあいセンターなどの生涯学習施設や講座などの運営を市民とともにを行い、生涯学習活動への参加を拡大します。また、子どもや高齢者を始め、多世代が読書に親しむことができる図書館運営や地域における教育機会を市民とともに充実します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
生涯学習講座受講者数	3,275 人	3,600 人	4,436 人	4,000 人
生涯学習講座受講の満足度	73%	80%	96%	97%
図書館資料の貸出・返却可能施設数	10 か所	18 か所	20 か所	26 か所
図書館貸出カード登録者数	40,500 人	—	43,913 人	45,000 人
図書館利用者の満足度	54.3%	65%	52.1% (H29)	75%

# 4

## 歴史文化

### 施策の内容

341	●市民文化の創造と芸術文化活動の推進	文化芸術に親しめる機会の提供／伝統文化の保存育成の支援
342	●文化施設の整備	文化会館の計画的な改修・修繕と運営の改善／資料館の再整備／美術博物館についての調査研究
343	●文化財・史跡の保全・活用	地域の歴史遺産のPR／岩瀬文庫所蔵資料の目録の作成／企画展や講座の充実／西尾城跡の保存と整備
344	●文化財の調査・保護	文化財の調査研究と指定・保護／史跡説明板の設置や学習の場の提供
345	●市史の編さん	市史編さんの実施

### 協働のまちづくりの考え方

市民とともに文化芸術や歴史に親しむ機会を充実させ、市民が自ら文化芸術活動にいそしみ情報を発信できるよう、文化芸術の創造と歴史文化の継承に努めます。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
文化振興団体登録数	196 団体	220 団体	210 団体	250 団体
岩瀬文庫入館者数	29,696 人	33,000 人	31,487 人	35,000 人
にしお本まつり参加者数	6,013 人	7,000 人	5,158 人	8,000 人
日頃から芸術文化に親しみを持っている市民の割合	37%	40%	38% (H29)	45%
地域の歴史文化に関心のある市民の割合	34%	40%	38% (H29)	45%

## 5 スポーツ

### 施策の内容

351	●地域における健康づくりやスポーツ活動の活性化	多様なニーズに対応したスポーツ教室の充実／指導者の人材発掘や育成／スポーツボランティアの普及と育成／障害者スポーツの普及／総合型地域スポーツクラブの自立支援
352	●スポーツ施設の整備・利用促進	施設の計画的な改修や再編／学校体育施設の効果的な開放／西尾市総合運動場整備基金の計画的な積み立てと整備に向けた調査研究
353	●競技スポーツの振興	体育協会の法人化／トップアスリートを招いたスポーツイベントや大会の招聘／トップアスリートの育成

### 協働のまちづくりの考え方

市民や地域、各種団体（体育協会やNPO）、民間企業、行政が、それぞれの役割の下で力を合わせながら、一人でも多くの市民が生涯にわたりスポーツに親しむ「生涯スポーツ社会」を構築します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値	
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年	
総合型地域スポーツクラブ	4クラブ	—	4クラブ	5クラブ	
リーダーバンク登録事業	—	15人	—	30人	
スポーツ教室参加者の推移	市主催	1,800人	1,575人	848人	900人
	民間委託	0人	425人	653人	1,450人
総合型地域スポーツクラブ加入者	1,708人	2,240人	2,265人	2,800人	
スポーツ施設利用者数 但し学校開放分は含まず	利用者総数	1,452,126人	1,541,461人	1,893,635人	2,000,000人
	市民一人あたり利用回数	8.8回	9.4回	11.1回	11.7回

## 6 青少年健全育成

### 施策の内容

361	●家庭教育の充実	おやじの会や寺子屋にしおなどの取り組みの推進／家庭教育講座や託児付き講座の開催／家庭教育の普及
362	●地域の教育力の向上	地域で学校を支援する活動の支援／PTA や子ども会などの連携による青少年の健全育成の推進や生涯学習社会の活性化
363	●子ども・若者の育成支援	街頭補導活動のより効果的な展開／各種団体の連携による子ども・若者に対する支援活動

### 協働のまちづくりの考え方

青少年の健全育成を図るため、家庭、学校、地域が協働して青少年問題に的確に取り組んでいきます。さらに、子どもたちの豊かな人間関係や人格形成のために、地域の活動に参加することを促します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
寺子屋にしお開設数	7教室	10教室	11教室	13教室
おやじの会設置数	16団体	20団体	16団体	23団体
家庭教育学級事業（おやじの会応援ルーム）参加者数	10,625人	13,000人	18,881人	19,000人

基本目標  
4

# 安心できる暮らしを支える健康・福祉のまちづくり

地域の医療体制を支える基幹病院としての役割を担い、多様化する患者ニーズに応えるため、医師及び看護師の確保を進め、市民病院としての機能を充実します。

生活習慣病の予防など一人一人の健康意識を高め、質の高い健康生活が送られるように健康づくりをすすめ、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるような地域ケア体制の充実や、障害者を支える効果的で重層的な協働のネットワークが構築された健康・福祉のまちづくりを目指します。

また、公的保険医療制度や公的年金制度などの公的保障制度の周知を図ります。

## 1 地域医療

施策の内容

411	●地域医療体制の充実	医療機関と介護福祉施設などの連携強化／医療機関の機能分担と相互連携体制の確立／西尾市医師会との連携による一次医療と救急医療体制の充実／市民病院での市民講座の開催／佐久島の医師と看護師の安定的な確保
412	●市民病院の充実	「西尾市民病院 改革プラン」に基づく病院機能の向上と経営の健全化／災害拠点病院としての機能強化／二次救急医療を担う中核病院としての機能の発揮
413	●医師・看護師の確保・育成	勤務医不足の解消／医師確保奨学金制度などによる研修医の確保／ニーズに対応できる看護師の育成／医療従事者の研修の場としての市民病院の役割の実現

### 協働のまちづくりの考え方

病院・診療所などの連携、医療機関と介護福祉施設などの連携により、市民が良質かつ適正な医療が受けられるようにするとともに、市民一人一人が正しい受診方法を心掛けるようにするなど、行政、保健・医療関係者、介護事業者、市民などが一体となり地域医療を守るための取り組みを行います。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年実績値	H34 (2022) 年
市民病院が充実していると思う市民の割合	31%	45%	24% (H29)	60%
市民病院と医療連携を行っている市内の医療機関の割合	90%	100%	93%	100%
市民病院医師数	51 人	-	46 人	61 人
市立看護専門学校卒業生の地域の医療機関への就職数	27 人	40 人	16 人	40 人
かかりつけ医がいる市民の割合	68%	75%	73% (H29)	80%
休日や夜間などの緊急時に受診するにあたり、地域の医療体制に不満を感じたことがある市民の割合	45%	35%	46% (H29)	25%

## 2 健康づくり

施策の内容

421	●地域における健康づくりの推進	健康づくり推進員、健康づくりボランティア、食生活改善ボランティアなどの育成／健康にしおマイレージの活用等による啓発
422	●母子保健の充実	子育て世代包括支援センターの設置ときめ細かい支援／妊産婦健康診査の充実と健診の受診の促進／乳幼児健康診査の実施／不妊治療の経済的支援の継続
423	●成人保健の充実	各種検診の充実／健診後の相談、指導、教室の実施
424	●感染症対策の推進	予防接種の励行や対象者への周知徹底／防疫体制の強化と新たな感染症への危機管理対策の実施
425	●自殺防止に対する啓発の推進	自殺対策計画の作成と医療や相談機関につなげられる体制づくり



### 協働のまちづくりの考え方

市民一人一人が自分の健康状態を理解し、健康づくりに自ら取り組むとともに、行政や医療関係者などは、健康意識の普及啓発や疾病予防、疾病の早期発見・治療のための各種検査の充実などにより、市民の健康づくりを支援します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
子宮頸がん検診推計受診率	24%	27%	22%	29%
乳がん検診推計受診率	19.3%	21%	18.3%	22%
大腸がん検診推計受診率	18.6%	22%	21.3%	28%
3歳児でむし歯のない子の割合	79.3%	85%	85.6%	90%
自殺者数	37人	35人	24人	24人
高血糖者のうち未治療者の割合	51.2%	49.7%	41.2% (H27)	21.0%

## 3 高齢者福祉

#### 施策の内容

431	●地域におけるケアや支え合いの推進	高齢者の包括的な支援体制づくり／地域包括支援センターの機能の強化／ボランティアの発掘・育成／生活支援コーディネーターの配置と地域の関係者による協議体づくり
432	●高齢者福祉施設の整備	高齢者福祉施設の計画的な改修・更新／高齢者の憩いの場の提供
433	●介護サービスの充実	入所型介護施設の計画的な整備／地域密着型サービスの整備
434	●介護予防と生きがいづくり	認知症や閉じこもりなどの早期把握／シルバー元気教室の開催／宅老所事業の充実／老人クラブ・シルバー人材センターを通じた社会活動及び就労の促進

### 協働のまちづくりの考え方

地域包括支援センターでは、介護や福祉、医療などさまざまな機関とネットワークを作り、地域で暮らす高齢者を総合的に支援します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
認知症サポーター数	2,372人	3,872人	8,692人	14,000人
老人クラブ加入者数	17,165人	17,200人	14,753人	17,200人
シルバー人材センター会員数	1,200人	1,300人	1,108人	1,400人

## 4 障害者福祉

#### 施策の内容

441	●療育・教育、保健・医療の充実	障害の早期発見・対応に向けた関係機関との連携の強化／精神保健福祉の充実／学校生活上の介助や学習活動上の支援の強化
442	●安全・安心と住まい、移動手段の確保	居住系サービスの必要量の確保／障害者の移動手段の確保に対する助成／災害などの緊急時における障害者の安全の確保
443	●人権・権利擁護の推進	障害者に対する理解促進のための啓発／成年後見制度の普及・啓発／障害者への虐待の未然防止、早期発見、迅速な対応、適切な事後の支援
444	●福祉サービスの充実と相談体制の整備	相談体制の拡充／障害者の就業機会の拡大
445	●協働による福祉のまちづくり環境整備	心のバリアフリーの実現／障害者のまちづくりへの参加の促進／公共施設や道路などのバリアフリー化の推進／市民サポート力の強化

### 協働のまちづくりの考え方

障害者（児）の自立を促していくために、地域住民や関係団体、関係機関などと行政が地域福祉の理念を共有し、それぞれが役割を担って協働のネットワーク構築に取り組みます。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
グループホーム・ケアホームの施設数	18か所	19か所	21か所	24か所
訪問系サービス事業所	14か所	15か所	11か所	16か所
障害者（児）施策・サービスについての満足度	47.6%	55%	8.4% ※ (H29)	60%

※H25年策定時は障害者（児）に対しアンケートを行った結果だが、H28年は市民全体にアンケートを行った結果であり、アンケート対象者が異なる。

# 5

## 社会保障

### 施策の内容

451	●地域福祉の推進	地域福祉の推進体制の検討／地域の見守り支援体制の整備・充実／福祉サービスの提供体制の充実／福祉教育の充実と人材の育成／福祉都市基盤の充実／認知症が疑われる人や家族への呼びかけ
452	●国民健康保険・高齢者医療・国民年金の適正運営	国民健康保険の負担の公平化と収納率の向上／国民健康保険財政の安定化／高齢者医療制度の円滑な運営／無年金者の防止対策の充実
453	●低所得者への自立支援	就労可能な低所得者の就労支援／生活困窮者の相談窓口の設置
454	●福祉医療の充実	福祉医療制度の維持継続／福祉医療制度の周知

### 協働のまちづくりの考え方

地域住民の積極的な参加とふれあいやボランティア団体と町内会、民生委員・児童委員などの関係者の連携を深めて、地域で支える仕組みを強化します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年実績値	H34 (2022) 年
ボランティア活動に参加している割合	18.8%	24%	17.1% (H29)	30%
国民健康保険税収納率	92%	93%	95%	96%
国民健康保険税口座振替率	69%	72%	73%	75%
国民健康保険特定健康診査実施率	35%	—	40%	60%

# 6

## 消費者保護

### 施策の内容

461	●相談体制の充実	消費生活センターへの専門知識を有した相談員の配置／消費者トラブルや相談の動向に対する柔軟な対応／消費生活センターの周知・PR
462	●消費者への啓発	消費者トラブルに関する情報提供／中・高生に向けたネット犯罪に関する情報提供／消費者被害に対する関心・注意の喚起
463	●消費者団体への支援	消費者問題・教育に取り組む市民団体の活動支援

### 協働のまちづくりの考え方

消費者問題・教育に取り組む市民団体の活動を支援し、行政と協働で消費者被害の防止に努めます。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年実績値	H34 (2022) 年
一週間の消費生活相談の時間数	12 時間	12 時間	35 時間	35 時間

基本目標  
5

# 安全とうるおいのある環境づくり

自然環境保全のための緑化推進やリサイクル等4Rの推進、地球温暖化防止対策に取り組みます。公園・緑地整備や海岸・河川等の改修の際には環境に配慮した整備を行います。

また、安全安心な暮らしのための消防・防災・防犯・交通安全意識の向上に向けて、地域ぐるみの活動の推進や関係施設の整備充実などを図ります。

## 1 公園・緑地

施策の内容

511	●公園の整備	緑の基本計画に基づいた公園の計画的な整備／市街地における公園・緑地の計画的整備／農村公園の整備と地域による管理／公園未整備地区の解消／公園などの整備計画の策定への市民参加
512	●公園の維持管理と利用促進	公園の維持管理などへの地域住民の参画／既存公園の利用度の向上／公園施設長寿命化計画に基づく適切な維持管理／防災設備の導入やユニバーサルデザインの推進／愛知こどもの国の利用促進
513	●緑地の保全及び緑化の推進	緑の基本計画に基づいた緑地の保全／公共空間での緑化の推進とまちに適した街路樹の選定／民有地緑化の推進／三河湾国定公園内の自然環境の保全

協働のまちづくりの考え方

本市は自然豊かなまちですが、市街地では公園・緑地が十分に整備されているとはいえません。今後、公園などを整備する際には、計画づくりの段階から市民参画を図り、市民ニーズを取り入れた計画にするとともに、整備後の維持管理などを考慮します。

目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
公園・緑地配置箇所数	54 箇所	60 箇所	63 箇所	65 箇所
西尾市は公園・緑地が充実していると思う市民割合	44.6%	51%	41.0% (H29)	52%
市民協働による公園管理箇所数	8 箇所	13 箇所	14 箇所	18 箇所
公園・緑地の維持管理に参加している市民割合	10.9%	15%	10.5% (H29)	20%

## 2 自然環境

施策の内容

521	●海や川、山の保全と適正管理	海や川、山の機能や役割についての市民への啓発／三河湾の環境保全の推進／海や川、山などの清掃ボランティア活動の支援／河川環境の保全の推進／里山保全の推進／森林保全の推進
522	●自然とふれあう機会の創出	自然にふれあうことのできる場や機会の創出／干潟や里山などの保全活動への市民参加の仕組みの検討／いきものふれあいの里自然観察会や体験学習会の魅力アップ／学校ピオープを活用した環境教育の推進
523	●生物多様性の確保	生物多様性の保全／市内の動植物の実態調査／地域固有の動植物の生息・生育環境の保全／外来種による生態系への影響の防止・軽減／広域的な視点による生態系ネットワークの形成／ペットの飼い主に対する正しい知識の普及

協働のまちづくりの考え方

市民ボランティアなどと取り組む河川クリーン作戦や里山保全活動などを活発に行うとともに、市民が主体となり海や川、山などを保全する仕組みづくりを進めます。

目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
いきものふれあいの里自然観察会など開催回数	33 回	40 回	31 回	45 回
三河湾の水質状況 (西尾沖6地点COD平均値)	3.4mg/ℓ	2mg/ℓ	2.9mg/ℓ	2mg/ℓ
いきものふれあいの里利用者数	12,500 人	14,300 人	16,691 人	17,000 人

### 3 河川・海岸

#### 施策の内容

531	●河川の改修・整備	矢作川の堤防改修・補強と矢作古川との分岐点における防災ステーションの建設／自然環境にも配慮した河川改修／二の沢川の水辺プラザの整備／河川堤防の液状化対策などの耐震改修
532	●海岸・港の整備と活用	海岸堤防の液状化対策などの耐震改修／寺津漁港海岸の高潮や津波対策の推進／漁港施設の修繕計画の策定や機能保全計画に基づく整備

#### 協働のまちづくりの考え方

河川の環境整備について、うるおいのある環境の創出と景観の形成、生態系の保全・回復に努めます。

#### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
矢作川左岸堤防リフレッシュ事業整備率	63%	100%	100%	完了
二の沢川水辺プラザ事業整備率	76%	100%	90%	100%
河川防災ステーション整備事業整備率	0%	100%	0%	100%
寺津漁港海岸地震対策事業整備率	0%	50%	15%	100%
寺津漁港防潮扉整備事業整備率	0%	100%	100%	完了
川と海のクリーン大作戦参加者数	3,100人	3,500人	3,100人	4,000人

### 4 地球環境

#### 施策の内容

541	●新たなエネルギーの利用促進	新たなエネルギー関連の補助金制度などの情報提供／住宅用太陽光発電装置、家庭用燃料電池、スマートハウスの導入補助／太陽光発電の推進／市有施設の屋根貸しなどによるエネルギーの災害時利用の検討
542	●市民による環境活動の推進	環境イベントの開催／にしお大学環境学部講座の開催／小・中学校の環境教育の推進／環境活動団体、市民、事業者などのネットワーク化
543	●省エネ生活の推進	省エネルギー・省資源の普及啓発／環境学習機会の提供／緑のカーテンの普及／低公害車の購入補助による温室効果ガスの排出抑制／クールビズ・ウォームビズの普及／エコモビリティライフの推進

#### 協働のまちづくりの考え方

市民、事業者、市がそれぞれの立場で、省エネルギー化や新たなエネルギーの利用、環境活動への参加などに取り組み、環境にやさしいライフスタイルへの転換を進めます。

#### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
太陽光発電の普及	2,300件	4,000件	6,290件	7,550件
太陽光発電設備導入容量	-	-	74,300 kW	111,450 kW
温室効果ガス排出量	-	-	1,630.5 千t-CO <sub>2</sub> (H25)	1,506.6 千t-CO <sub>2</sub>



## 5 環境衛生

### 施策の内容

551	●ごみの減量・資源化	リフューズ、リデュース、リユース、リサイクルの4Rの推進／ごみ分別の徹底／ごみの減量意識の啓発
552	●ごみの適正処理	クリーンセンターの長寿命化と建替えの検討／クリーンセンターへの搬入不用品の市民への提供／剪定枝リサイクルの推進
553	●最終処分場の適正管理	一般廃棄物最終処分場の統廃合と適正管理／新たな産業廃棄物最終処分場の立地可否の適正な判断
554	●火葬場の適正管理	斎場やすらぎ苑の計画的な改修・維持管理
555	●公害対策の推進	環境の調査・監視／企業との公害防止協定の締結／工場建設の事前指導／公害防止のための工場への立入調査／公害苦情の解決と未然防止の啓発／産業廃棄物最終処分場跡地周辺の環境の保全

### 協働のまちづくりの考え方

市民、事業者、行政が協力し、リサイクルの推進、ごみの減量・分別を進め、ごみを出さない社会を構築します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
市民一人一日当たりのごみ排出量	1,037 g	—	1,036 g	1,034 g
リサイクル率	14.9%	—	15.6%	17.4%
処理しなければならない市民一人一日当たりのごみ量	900 g	—	920 g	901 g

## 6 防災

### 施策の内容

561	●防災意識の高揚	市職員の災害対応力の向上／市民の防災力の向上／被害予測の周知による防災意識の向上／家具固定・落下防止対策の補助制度の創設／全小中学校における防災教育の推進
562	●地域防災力の強化	消防団やボランティア団体などの団体同士のネットワークの強化／各校区が主体となった実践的な訓練の実施／断水時の生活用水の確保／防災リーダーの育成／自主防災活動のブラッシュアップの支援／地区防災計画の導入検討
563	●避難行動要支援者対策	避難行動要支援者の安否確認や避難支援の体制づくり／多様な避難行動要支援者への対応方法の協議／避難行動要支援者の避難に関する民間事業者との災害協定の締結／企業等に対する避難施設等整備費補助制度の創設／津波避難施設の建設
564	●災害発生時に備えた減災・復旧対策	女性や高齢者などに配慮した避難所の運営／応急危険度判定士の登録拡大／狭あい道路の解消／事業所や自治体間の災害応援協定の締結／津波浸水被害に対応した施設整備

### 協働のまちづくりの考え方

今後、発生が予想される大地震や風水害などの被害を軽減していくために、市民の災害への備えを促すとともに危機意識を高め、自ら行動するようにします。市民一人一人の「自助」、地域社会の「共助」、行政の「公助」の3つが連携した防災協働社会を形成します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28年実績値	H34 (2022) 年
単位自主防災組織の訓練実施率	67.5%	80%	62.7%	90%
校区自主防災会連絡協議会訓練実施率	72%	95%	76%	100%
狭あい道路の整備件数	50 件	60 件	64 件	70 件
家具固定等の災害対策を行っている世帯割合	37.1%	50%	35.2% (H29)	70%
地域の標高や災害ごとの避難所等を把握している市民割合	65.4%	80%	71.2% (H29)	100%

## 7 防犯・交通安全

### 施策の内容

571	●防犯・交通安全意識の高揚	地域の防犯意識の向上／犯罪・防犯情報の提供／市民の交通安全意識の向上
572	●地域の安全活動の推進	地域の自主的な防犯活動、防犯灯及び防犯カメラの設置の推進／不審者対策の強化／危険箇所の認知と対策の実施／交通安全立看板などの標示物の設置
573	●犯罪被害者支援及び暴力追放運動の推進	暴力追放の気運の盛り上げ／犯罪被害者の支援体制の整備
574	●空家等の適正管理の促進	空家等の把握と所有者に対する適正な管理の促進

### 協働のまちづくりの考え方

防犯・交通安全は「自分の身は自分で守る」ことを基本的な考え方として、高い意識を維持していくために、警察、市民、団体に情報を共有するとともに、力を合わせて活動を推進し、犯罪や交通事故のない安全で安心して生活できるまちの実現を目指します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年実績値	H34 (2022) 年
犯罪発生件数	2,077 件	1,900 件	1,044 件	1,000 件
交通事故発生件数	5,052 件	4,800 件	5,279 件	4,600 件
犯罪が少ないという理由で本市に住み続けたいと思う市民の割合	13.8%	16%	13.5% (H29)	19%

## 8 消防

### 施策の内容

581	●消防力の強化	消防車両や消防庁舎、消防水利などの計画的更新・整備／地域の災害対応力の強化／消防団の魅力向上と消防団員の確保／高機能消防指令システムの機能の維持・強化
582	●救急救命体制の充実	救急救命士の育成、救急技術の向上、救急車両・資器材の充実、医療機関との連携強化／応急手当ができる人の育成／応急手当普及員講習及び指導用資器材の拡充
583	●火災予防対策の推進	住宅用火災警報器の設置促進／地域の防火意識の高揚

### 協働のまちづくりの考え方

大規模災害が発生しても「自分の命は自分で守る」という意識を高めるとともに、市民を始め、各種団体、事業所などの活動を通して、地域の災害対応力を高めます。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年実績値	H34 (2022) 年
消防水利（消火栓）の設置数	1,703 栓	1,707 栓	1,753 栓	1,813 栓
消防水利（防火水槽）の設置数	383 基	—	383 基	389 基
普通救命講習会の受講者数	10,462 人	22,000 人	16,843 人	32,000 人
住宅用火災警報器の普及率	70.2%	80%	82.6%	90%

基本目標  
6

# 市民と行政が共に考え、行動するまちづくり

市民活動が活発化し、地域課題の解決に向けて取り組むことにより、誰もが住みやすい地域社会を目指します。

また、市民と行政による協働を推進し、全ての市民が、住んで良かったと感じられるまちづくりを進めます。

厳しい財政状況の中、簡素で効率的な行政体制を確立し、健全な財政運営に努めます。

## 1 市民協働

施策の内容

611	●市民活動・ボランティア活動の推進	市民活動団体への効果的な補助の実施／NPO・市民活動団体の設立や活動に関する相談・情報の提供／市民活動・ボランティア団体などの情報発信の充実
612	●市民意見のまちづくりへの反映	政策策定時のパブリックコメントなどの実施／代表町内会長会議の活性化／施策へ市民の声を反映させる仕組みづくり
613	●男女共同参画社会の推進	委員会、審議会などへの女性の参画の促進／第2次西尾市男女共同参画プランの見直し／男女共同参画の視点を取り入れた災害時対策

協働のまちづくりの考え方

地域の課題を解決するには、従来の公平・画一的な行政サービスでは不十分なケースが多くなってきています。これらの課題の解決に自主的に取り組む市民活動団体やボランティアなどと行政が協働することにより、行政だけでは難しかったきめ細やかで柔軟な対応や、有効な取り組みを進めます。また、市と企業が緊密な相互連携の下、幅広い分野の様々な取り組みにおいて、市民と行政との協働によるまちづくりを推進することにより、地域のニーズに迅速かつ適切に対応し、市民の安全・安心の向上と地域の活性化を図ります。

目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年実績値	H34 (2022) 年
にしお市民活動情報サイト登録団体数	92 団体	200 団体	135 団体	300 団体
審議会等への女性の登用率	20%	30%	24%	40%
市民活動センター利用登録団体数	107 団体	200 団体	167 団体	250 団体
地域活動やボランティア・NPO活動に参加したい市民割合	33%	35%	28% (H29)	40%
日常生活や社会において男女が平等であると感じる市民割合	55%	60%	51% (H29)	65%

## 2 情報共有

施策の内容

621	●広報広聴の充実	見やすく親しまれるような広報紙やホームページの工夫／市民の声を聞き取る仕組みの充実／タイムリーな情報発信／市の魅力の発信と市のイメージアップ
622	●個人情報保護とセキュリティ対策の強化	個人情報の適正な管理と情報漏えい対策の充実／情報セキュリティポリシーの必要な見直しと定期的な研修の実施
623	●情報公開	情報公開制度による開かれた市政の実現

協働のまちづくりの考え方

行政と市民や団体・事業者などが、お互いに信頼し合い、安心して情報を共有し、意見交換ができるまちづくりをします。市内外に、本市を積極的にPRし、知名度を上げる取り組みをしながら、市民が誇りを持てるようになっていきます。

目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年実績値	H34 (2022) 年
ホームページの閲覧件数	1,700,531 件	1,900,000 件	3,102,886 件	4,200,000 件
「広報にしお」の満足度	50.1%	-	49.8%	55.0%

## 3 コミュニティ

### 施策の内容

631	●地域活動の推進	コミュニティ活動の支援／校区コミュニティ推進協議会の役割の周知と活動の支援／コミュニティリーダーの育成
632	●多文化共生の推進	外国籍住民と日本人の多文化共生の推進／外国籍住民に必要な情報の提供
633	●国際交流の推進	外国籍住民の地域活動への参加促進／姉妹都市ポリリア市との交流事業推進
634	●総合的な離島振興	交流人口の増加による新たなビジネスチャンスの拡大及び島の特産品の開発とブランド化／移住者の受入れ環境の整備／島内ルールの観光客への啓発

### 協働のまちづくりの考え方

地域が自立し、住みやすい社会を維持するため、行政だけでは解決できない地域の課題解決に住民自らが主体的に取り組むことができる体制を普及させるとともに、必要に応じてこれらの取り組みを行政が支援します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年実績値	H34 (2022) 年
佐久島移住者相談窓口数	2 か所	3 か所	3 か所	3 か所
外国人生活支援相談窓口数	1 か所	2 か所	1 か所	3 か所
地域間での交流が活発に行われていると考えている市民割合	36%	40%	35% (H29)	45%
佐久島移住者数	15 人	20 人	29 人	30 人

## 4 行財政運営

### 施策の内容

641	●地方分権改革への対応	市民ニーズの把握と業務遂行に係る人材の育成と確保
642	●行財政改革の推進	無駄を省いた事業執行と質の高い行政サービスを推進／公共下水道の企業会計化の推進／行政評価委員会の周知／納税意識を高めるための啓発
643	●公共施設再配置の推進	西尾市公共施設再配置実施計画の推進と2次計画の策定／ファシリティマネジメントの考え方に基づいた再配置の推進／西尾市公共施設等総合管理計画に基づいた効率化かつ効果的な公共施設などの整備・更新や維持管理
644	●職員の意識・資質の向上	合併後の職員定員管理の適正化／専門的知識を持った人材育成と職員の資質向上
645	●安定財源の確保	企業誘致などによる税収の確保／適正な債権管理／売却可能財産の処分や公有財産の貸付け／ふるさと納税制度の推進
646	●効率的な行財政運営	民間活力の導入や補助金などの整理合理化／情報システムの最適化／ICTを活用した住民サービスの提供／行政組織を柔軟な見直しと支所と本庁の連携強化／効率的な広域行政の推進

### 協働のまちづくりの考え方

市民と行財政運営の情報について共有できるような環境を充実させ、市民はできるだけ自助、共助による地域生活を維持します。また、行政は、単にコスト削減のために NPO やボランティア団体を活用するのではなく、市民・諸団体の自主的な活動を補完します。このように市民とともに、真に協働する行政が実現できるような取り組みを目指します。

### 目標指標

指標名	策定時実績値	中間年		目標値
	H25 (2013) 年	目標値	H28 年実績値	H34 (2022) 年
行財政改革推進計画の取組事項の進捗率	96.8%	100%	98%	100%
市職員の対応が良いと思う市民割合	54.2%	60%	58.1% (H29)	65%
市民ニーズに応じた行政サービスがなされていると思う市民割合	33.7%	45%	31.9% (H29)	55%



## 第7次西尾市総合計画 後期計画 施策の体系コード表

章(1桁)	項(2桁)	ページ	施策内容(3桁)	コード
1 活力と魅力あふれる産業づくり 《産業振興分野》	1 観光	7	(1) 観光ルートの整備、観光交流圏づくり	111
			(2) 観光メニューの創出	112
			(3) 西尾の魅力のPR	113
			(4) 佐久島観光の推進	114
	2 地域ブランド	8	(1) 地域産品の発掘と開発	121
			(2) 地域ブランドの浸透・PR	122
	3 商業	8	(1) 商業経営環境の強化	131
			(2) 商業基盤の整備	132
			(3) 商店街の活性化	133
			(4) 起業・創業の支援	134
	4 農・水産業	9	(1) 特色ある農・水産業の展開	141
			(2) 農・漁業経営環境の強化	142
			(3) 生産基盤の整備・維持管理	143
			(4) 担い手の育成	144
	5 工業・新産業・雇用	9	(1) 市外企業の誘致及び市内企業の流出防止策	151
			(2) 雇用の確保	152
			(3) 雇用環境の整備	153
2 利便性と快適性を高める基盤づくり 《社会基盤分野》	1 道路	10	(1) 幹線道路の整備	211
			(2) 生活道路の整備	212
	2 災害対策	10	(1) 情報収集・伝達体制の充実	221
			(2) 地震・津波対策の推進	222
			(3) 水害・土砂災害対策の推進	223
	3 公共交通	11	(1) 総合交通体系の確立	231
			(2) 鉄道の維持・利便性の向上	232
			(3) バスの維持・利便性の向上	233
			(4) 渡船の維持・利便性の向上	234
	4 市街地	11	(1) 市街地整備の推進	241
			(2) 地域特性を生かした景観形成	242
			(3) 市営住宅の活用と維持管理	243
	5 上水道	12	(1) 安心してできる水道水の供給	251
			(2) 安定的な水道水の供給	252
			(3) 次世代につなぐ水道事業運営	253
			(4) 環境にやさしい水道	254
			(5) 利用者のサービス向上	255
	6 下水道	12	(1) 公共下水道(汚水)と農業集落排水の適切な維持管理の推進	261
(2) 適切な汚水処理の推進			262	
(3) 公共下水道(雨水)の整備促進			263	
3 地域を支える文化と人を育む環境づくり 《子育て・教育・文化・スポーツ分野》	1 子育て	13	(1) 多様なニーズに応じた子育て支援	311
			(2) 保育の充実	312
			(3) 子どもの居場所づくり	313
			(4) 未婚・晩婚対策	314
	2 学校教育	13	(1) 教育内容の充実	321
			(2) こころの教育の充実	322
			(3) 学校施設・設備等の整備	323
			(4) 発達障害等への対応	324
			(5) 学校給食の充実	325
	3 生涯学習	14	(1) 学習機会の充実	331
			(2) 生涯学習拠点機能の充実と施設整備	332
			(3) 学習成果の地域還元	333
			(4) 図書館の充実	334
	4 歴史文化	14	(1) 市民文化の創造と芸術文化活動の推進	341
			(2) 文化施設の整備	342
			(3) 文化財・史跡の保全・活用	343
			(4) 文化財の調査・保護	344
			(5) 市史の編さん	345
	5 スポーツ	15	(1) 地域における健康づくりやスポーツ活動の活性化	351
			(2) スポーツ施設の整備・利用促進	352
			(3) 競技スポーツの振興	353
	6 青少年健全育成	15	(1) 家庭教育の充実	361
			(2) 地域の教育力の向上	362
			(3) 子ども・若者の育成支援	363

章（1桁）	項（2桁）	ページ	施策内容（3桁）	コード
4 安心できる暮らしを支える健康・福祉のまちづくり 《健康・福祉分野》	1 地域医療	16	(1) 地域医療体制の充実	411
			(2) 市民病院の充実	412
			(3) 医師・看護師の確保・育成	413
	2 健康づくり	16	(1) 地域における健康づくりの推進	421
			(2) 母子保健の充実	422
			(3) 成人保健の充実	423
			(4) 感染症対策の推進	424
			(5) 自殺防止に対する啓発の推進	425
	3 高齢者福祉	17	(1) 地域におけるケアや支え合いの推進	431
			(2) 高齢者福祉施設の整備	432
			(3) 介護サービスの充実	433
			(4) 介護予防と生きがいづくり	434
	4 障害者福祉	17	(1) 療育・教育、保健・医療の充実	441
			(2) 安全・安心と住まい、移動手段の確保	442
			(3) 人権・権利擁護の推進	443
			(4) 福祉サービスの充実と相談体制の整備	444
			(5) 協働による福祉のまちづくり環境整備	445
	5 社会保障	18	(1) 地域福祉の推進	451
			(2) 国民健康保険・高齢者医療・国民年金の適正運営	452
			(3) 低所得者への自立支援	453
			(4) 福祉医療の充実	454
	6 消費者保護	18	(1) 相談体制の充実	461
			(2) 消費者への啓発	462
			(3) 消費者団体への支援	463
5 安全とうるおいのある環境づくり 《自然環境・生活分野》	1 公園・緑地	19	(1) 公園の整備	511
			(2) 公園の維持管理と利用促進	512
			(3) 緑地の保全及び緑化の推進	513
	2 自然環境	19	(1) 海や川、山の保全と適正管理	521
			(2) 自然とふれあう機会の創出	522
			(3) 生物多様性の確保	523
	3 河川・海岸	20	(1) 河川の改修・整備	531
			(2) 海岸・港の整備と活用	532
	4 地球環境	20	(1) 新たなエネルギーの利用促進	541
			(2) 市民による環境活動の推進	542
			(3) 省エネ生活の推進	543
	5 環境衛生	21	(1) ごみの減量・資源化	551
			(2) ごみの適正処理	552
			(3) 最終処分場の適正管理	553
			(4) 火葬場の適正管理	554
			(5) 公害対策の推進	555
	6 防災	21	(1) 防災意識の高揚	561
			(2) 地域防災力の強化	562
			(3) 避難行動要支援者対策	563
			(4) 災害発生時に備えた減災・復旧対策	564
	7 防犯・交通安全	22	(1) 防犯・交通安全意識の高揚	571
			(2) 地域の安全活動の推進	572
			(3) 犯罪被害者支援及び暴力追放運動の推進	573
			(4) 空家等の適正管理の促進	574
8 消防	22	(1) 消防力の強化	581	
		(2) 救急救命体制の充実	582	
		(3) 火災予防対策の推進	583	
6 市民と行政が共に考え、行動するまちづくり 《市民・行政分野》	1 市民協働	23	(1) 市民活動・ボランティア活動の推進	611
			(2) 市民意見のまちづくりへの反映	612
			(3) 男女共同参画社会の推進	613
	2 情報共有	23	(1) 広報広聴の充実	621
			(2) 個人情報保護とセキュリティ対策の強化	622
			(3) 情報公開	623
	3 コミュニティ	24	(1) 地域活動の推進	631
			(2) 多文化共生の推進	632
			(3) 国際交流の推進	633
			(4) 総合的な離島振興	634
	4 行財政運営	24	(1) 地方分権改革への対応	641
			(2) 行財政改革の推進	642
			(3) 公共施設再配置の推進	643
			(4) 職員の意識・資質の向上	644
			(5) 安定財源の確保	645
			(6) 効率的な行財政運営	646
6	35		128	



**第7次 西尾市総合計画 後期計画**  
2018(H30) ▶ 2022(H34)

**概要版**

2018年(平成30年)3月発行

編集/発行 西尾市  
〒445-8501 愛知県西尾市寄住町下田22番地  
URL <http://www.city.nishio.aichi.jp/>